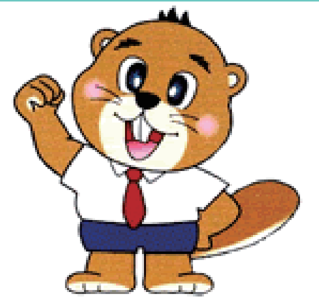

H27.2.20

田村たくみ県議会だより
Challenge Spirit

～チャレンジ　スピリッツ～　vol.56

Challenge　Spirit と は・・・
直訳で「挑戦する精神」。一度志を抱いたならば、一度の挫折を苦とせず糧とし、常に挑戦する気持ちで前向きに頑張っていく「田村たくみ」の精神を表したもの。

「地方創生」次代に繋ぐ…豊かな郷土！
田村たくみ２期８年の軌跡と今後の展望！

決意新たに施策を推進する田村たくみ県議

謹啓　向春の候、皆様方に於かれましては健やかにお過ごしのことと、お喜び申し上げます。平素は、私の政治活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、皆様方からご負託を得て、埼玉県議会議員として活動をさせて頂き、２期８年が過ぎようとしています。平成１９年の選挙では、２０，７０２人のご支援を頂戴し初当選をさせて頂きました。また、平成２３年の選挙では無投票にて県政への活動の場を与えて頂きました。この８年間に、教育問題、行政改革、危機管理問題など、選挙時に皆様方とお約束を致しました公約を中心に、時事問題など多くの施策を通し、県政の推進・地域の発展に寄与できたものと自負しているところであります。

しかし、月日の移り変わりと同時に、社会情勢も大きく変化して参りました。現在、埼玉県では人口増となっているものの、今後数年間で超高齢社会を向えることが想定されています。このような中、県政世論調査において、「高齢者福祉の充実」「医療サービス体制の整備」が県政への要望でトップ２を占めております。県民要望に応えるためにも、急速に迫る超高齢化社会への準備･対応策として福祉サービスの充実策や医師不足解消等を推進していく必要があります。

また、相次ぐ児童虐待の問題や振り込め詐欺の増加に見られるような、社会的弱者をターゲットとした犯罪への対応、道路整備等のインフラ強化など生活利便性の向上策、更なる行財政改革や教育改革など、諸課題が山積しているところであります。

更に、本年は、「地方創生」元年と言われています。これまでの地方分権とは次元の違う、地方独自の主体性が求められて参ります。私は、様々な課題が山積している中、施策の根本に添える柱が「子や孫の世代に豊かな郷土を引き継ぐこと」であると思っております。そこで、『「地方創生」次代に繋ぐ…豊かな郷土』をキャッチ・フレーズとして、地方創生のリーダーシップと主体性の発揮できる埼玉県を目指し、今後も様々な問題・課題、そして県民要望に応えるべく、誠実・積極的に施策を推進して参りたいと考えております。

今回の「チャレンジ　スピリッツ」では、私の県議会議員として活動を行わせて頂いた２期８年間の主な軌跡をご報告させて頂くと共に、今後の主な政策課題への取り組みについて決意を込めてご案内させて頂きます。皆様方にご一読頂き、ご意見・ご要望を頂戴できれば幸いであります。

熱血行動派宣言！これからも、政治家を志した初心を忘れず、努力を惜しまず積極的に行動して参ります。皆様の温かいご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

埼玉県議会議員　田村たくみ

3つの理念

1▶ **誠実・熱血行動派宣言！**ー誠実な行動で、皆様方の力となります。
2▶ **安全・安心宣言！** ーーーー安全で安心して生活できる住みよい街づくり。
3▶ **未来への約束！** ーーーーー未来を担う子供達がイキイキと育つ環境づくり。

田村 たくみ 議員活動 8年間の主な実績！

平成２０年１２月２日　日本経済新聞長官

埼玉県

在阪企業誘致拠点を売却
「大阪企業情報センター」 来月、一般入札で

埼玉県が大阪市に持つ企業誘致の活動拠点「大阪企業情報センター」を二〇〇九年一月に一般競争入札で売却することが明らかになった。周辺企業などに入札参加を打診した。賃貸ビルに移転する可能性も残ってはいるが、上田清司知事は六月議会で「廃止も含めて検討する」と答弁。東京都、神奈川、千葉県は廃止しており、閉鎖となれば首都圏の一都三県の在阪拠点が消えることになる。

大阪企業情報センターはJR大阪駅前の「大阪駅前第一ビル」の九階にある。県が区分所有し、展示場や事務室、応接室など合わせた延べ床面積は約二百八十平方メートル。行政財産から一般財産に切り替えるなど事務上の手続きを経て、入札にかける。

不動産鑑定価格は四千万円弱。実際の売却費用は通常の事務所に改装する工事費などを差し引いた金額になるとみられる。在阪拠点の存続については「来年二月までに結論を出す」（企業誘致・経営支援課）方針という。

大阪センターには常勤職員が一人、非常勤職員とアルバイトが一人ずついるだけだが、年間五百万円の負担金を管理会社に支払っている。景況悪化で県財政が一段と厳しくなるなか、売却により負担を軽くしたい考えだ。

県は当初、大阪府や大阪市に売却を持ちかけたが、財政事情が厳しいことを理由に断られたという。このため、同じビルや周辺のビルに入る企業などに限定して一般入札への参加を呼びかけ始めた。ただ、ビルができたのは一九六九年。築年数は四十年近く、入札が不調に終わる可能性もある。

大阪センターは一九九八年に廃止した県の大阪事務所を組織改正して発足した。誘致活動以外にも在阪団体などとの連絡調整にあたってきた。しかし、企業誘致大作戦を始めた二〇〇五年一月以降では誘致した案件は数件にとどまり、費用対効果を疑問視する声が上がっていた。

大阪企業情報センターが入る大阪駅前第一ビル（大阪市）

税金の無駄遣いを指摘！効率的な行政へ！
県大阪企業情報センター廃止へ！

近畿地方における企業誘致などのを目的に設置されていた「埼玉県大阪企業情報センター」の企業誘致実績が振るわない状況や高い管理コスト等、多くの問題点を田村県議が指摘し、拠点施設の売却とセンターの見直しが行われました。

平成２０年６月２３日　埼玉新聞朝刊

27日 県営大宮球場で初の1軍公式戦

プロ野球球団がある素晴らしさ

誘致に地域振興を確信

子どもとスポーツを結ぶパイプ役に

地域スポーツ振興を考える座談会

大宮地域のスポーツ振興の目玉！
埼玉西武ライオンズを県営大宮球場に誘致！

田村県議は、大宮地域でのプロ野球開催が地域の活性化に繋がるとの思いから、冠に「埼玉」と付け県民球団として活動を目指す「埼玉西武ライオンズ」公式戦開催に向け、積極的に誘致活動を展開し、毎年数試合の開催が実現しています。

平成２５年３月５日　埼玉新聞朝刊

貧困ビジネス 規制強化
小規模施設に適用拡大

自民県議団が条例案提出

県議会最大会派の自民党県議団は4日、生活保護受給者から保護費を不当に徴収する「貧困ビジネス」を規制する条例案を本会議に提出した。生活困窮者らを受け入れる施設事業者に対し、適正な運営を義務付ける内容で、社会福祉法の適用外の小規模施設（2人以上5人未満）にも規制を広げ、適用事業者への規制も厳格化させる。議会最終日の27日に可決される見通しで、10月1日の施行を予定。政令市のさいたま市と中核市の川越市は条例の対象外だが、貧困ビジネスが社会問題化する中、事業者数の多いさいたま市でも同様の条例制定に向けた検討を始めた。（沢田稔行）

様々な県民要望に応える議員政策条例を立案！
県会 No.1 の政策立案で県政をリード！

◎ 平成 22 年 12 月「埼玉県防災航空隊の緊急運航に関する条例」で、防災ヘリの安全運航を規定。
◎ 平成 23 年 10 月「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」で、県民の健康増進を規定。
◎ 平成 23 年 12 月「埼玉県私立学校助成審議会条例」で、私学助成の明確化を実現。
◎ 平成 25 年　3 月「貧困ビジネス規制強化条例（略称）」で、無料低額宿泊所運営を適正化。
◎ 平成 25 年 12 月「埼玉県がん対策推進条例」で、がん疾患における対策を強化。
◎ 平成 27 年　3 月 予定「埼玉県薬物の濫用の防止に関する条例（案）」で、危険ドラッグ撲滅へ！

その他、主な実績

- 災害拠点病院における様々な状況に対応した訓練を実現へ！
- 公民館連合会互助会運営の不適正を指摘し、改善へ！
- BCP（事業継続計画）を活用した企業誘致・企業融資制度を提案し、実現へ！
- 様々な難病に対応する総合的な「難病相談・支援センター」を整備！
- 水辺の再生 100 プラン事業に見沼区深作川が選定され整備促進に尽力！
- 首長対象の災害対策専門研修「トップフォーラム」開催を提案し、実現へ！
- 障害のある方とその家族の憩いの施設「伊豆潮風館」大型改修を提案、実現へ！
- 本庄早稲田に産官学連携による蓄電池研究開発拠点整備を提案し、実現へ！
- 県立高校の修学旅行における偏向教育の実情を指摘し、改善へ！
- 特別支援学校の通学バス問題を指摘し、改善へ！
- 学校給食未納問題解決に向けた取り組みを提案し、実施へ！
- 地域要望の多い信号機の設置や時差式・右折信号設置で安全な地域環境を整備！

kaihou(H.27.2.20)③.pdf 1 2015/02/15 0:05:35

=== The future vision of Saitama. ===

「地方創生」次代に繋ぐ…豊かな郷土！

安全・安心な地域づくりに…

埼玉安全安心推進計画

● **予防犯罪（防犯）**
・警察官の増員、組織改革に取り組みます。
・振込み詐欺など、特殊詐欺対策を構築します。

● **予防災害（防災）**
・甚大な災害に備え危機管理体制の強化を図ります。
・行政や企業の BCP（事業継続計画）を推進します。

● **予防医療、介護**
・医師不足解消のため大学病院設置を図ります。
・地域包括ケアシステムの万全な体制を構築します。

● **交通安全予防**
・交差点改良、道路交通環境の整備を推進します。
・交通安全意識の高揚策を推進します。

活力ある埼玉経済の推進策を…

埼玉経済活性化計画

● 中小企業振興条例を活かした支援・育成を図ります。
● 産官学連携による県内研究による新製品・新技術の開発支援を強化します。
● 次世代ものづくりを担う人材の育成を推進します。
● 次代を担う農業従事者の確保・育成に取り組みます。
● 観光づくり推進条例を活用した振興策を構築します。

子供達の輝く未来のために…

埼玉っ子育成計画

● ストップ！いじめ。自殺。体罰。子供達の健全育成施策を推進致します。
● 未来を担う子供達が、夢と希望を抱ける教育に取り組みます。
● 自分の地域、郷土、国を愛せる教育を目指します。
● 地域スポーツの活性化・支援・施設整備に努めます。
● 特別支援学校の増設等、環境改善に取り組みます。
● 議会における教育委員会委員任命審査を強化します。
● 私学助成審議会条例を活かした私学振興を推進します。

住みよい地域づくりのために…

地域イキイキ計画

● 圏央道の早期県内全線開通に全力で取り組みます。
● 八ッ場ダムの建設推進で、安定した水道供給と安全な治水環境を実現します。
● 東武野田線大宮駅改修で、安全で安心な通勤・通学環境を整備します。
● 大和田駅・七里駅の開発・改修で駅の利便性の向上を目指します。
● 第二産業道路の全線４車線化に取り組みます。
● 首都高速道路の圏央道・東北道までの延伸を実現します。
● 春岡地区へのコミュニティセンターを併設した「道の駅」整備を推進します。
● スポーツ公園の整備促進を図ります。
● 芝川・深作川等、河川洪水対策強化に努めます。

これからも田村たくみは、皆様と共に考え、全力で取り組みます！

様々な活動を通して得た人脈と知恵を活かし、諸施策を展開します！

自民党稲田政調会長と地方創生について意見交換

拉致問題解決に向けて家族会・救う会と共に活動

教育改革について下村文部科学大臣に意見提言

kaihou(H.27.2.20)④.pdf 1 2015/02/15 14:49:22

私たちも推薦します！ ー地域のために必要な人材ー

自民党の若きリーダーである
田村さんの行動力が「埼玉県」
の力となることをお約束します。

稲田朋美 自民党政調会長と

大事な課題にいつも全力で
物事にあたる姿勢に
心からエールを送っています。

山谷えり子 国務大臣と

自民党埼玉県連青年局長として
様々な手腕を発揮頂いています。
埼玉の宝である田村さんに期待し
ています。

新藤義孝 自民党埼玉県連会長と

危険ドラッグ撲滅に向けて！

自民党危険ドラッグプロジェクト・チームの様子

埼玉県議会自由民主党議員団では、相次ぐ危険ドラッグに関する事件・事故を受け、専門的に調査検討を行うためにプロジェクト・チームを立ち上げ、研究を進めて参りました。ちなみに、当プロジェクト・チームの実質的リーダーとして田村県議が活躍しております。

この度、当プロジェクト・チームにおきまして、危険ドラッグ等の規制の強化、教育の充実、依存症対策等を盛り込んだ条例案として「埼玉県薬物の濫用の防止に関する条例（案）」をとりまとめ致しました。

条例作成に当たりましては、広く県民の皆様からパブリック・コメントを募集し、頂きましたご意見を反映致しました。

２月１９日からの埼玉県議会２月定例会にて自民党提出議案として提案し、最終日の３月１３日に議決予定となっております。

田村たくみ プロフィール

埼玉県議会議員（２期）

・南６区（さいたま市見沼区）選出　・埼玉県議会福祉保健医療委員会 委員長
・地方分権・行財政改革・新都心整備特別委員会 委員

昭和４６年１０月１５日生まれ（４３歳）

・さいたま市立海老沼小学校　卒業　・さいたま市立片柳中学校　卒業
・埼玉県立川口青陵高等学校　卒業　・放送大学教養学部　卒業
・明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科　修了（公共政策修士）

主な経歴及び役職

・自由民主党さいたま市見沼区支部 支部長
・元衆議院議員 秘書
・日本会議地方議員連盟 副幹事長
・さいたま市大宮野球連盟 副会長
・一般社団法人 埼玉スポーツ振興会 会長
・自由民主党埼玉県支部連合会 青年局 局長
・埼玉県議会自由民主党議員団 総務副会長
・一般財団法人 日本教育再生機構 運営委員
・リトルリーグ北関東連盟 大宮東リーグ 会長
・社会福祉法人 希求会 理事　等

県政のこと、身近なこと、何でもお気軽にご相談ください！お問い合わせは、「田村たくみ」事務所まで…！

埼玉県議会議員 田 村 た く み 事務所
〒337-0042 さいたま市見沼区南中野457－15　e-mail：info@takumi-tamura.jp
電話：048-681-0005　FAX:048-681-0006
ホームページ　http://www.takumi-tamura.jp